

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は11月7日(金)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《牛乳類は減少が続く、発酵乳大容量は2週連続で前年割れ》

【牛乳類の販売動向】

- 10/20週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が95.3%と2週連続で前年水準を下回り、前週(10/13週)からは1.5%減少した。牛乳類の内訳を見ると、牛乳(前年同週比95.8%)は2週連続、成分調整牛乳(同88.9%)は42週連続、加工乳(94.5%)は34週連続、乳飲料(95.1%)は2週連続で前年水準を下回った。
- 販売個数を地域別に見ると信越地方を除くすべての地域で前年水準を下回った。信越地方は6週連続の前年超えとなっている。
- 10/20週は、北日本や東日本を中心に全国的に気温が低下した。気象庁によると、東日本の10/13週の平均気温平年差+2.7℃から、10/20週は一転して同▲0.7℃となった。例年以上の急激な気温の落ち込みが、飲用消費の停滞につながった可能性がある。
- 販売単価は、成分調整牛乳を除く3品目が前週から下落した。7/21日週との価格差は牛乳が+9.8円と、週によって若干変動があるものの+10円前後で高止まりしている。

【発酵乳の販売動向】

- 発酵乳の販売個数は、大容量タイプが2週連続で前年割れとなり、前週から減少幅が拡大した。直近1年間で、大容量タイプが2週連続で前年水準を下回ったのは初めて。一方、個食タイプは31週連続の前年割れで減少幅が拡大、ドリンクタイプは8週連続で前年水準を下回ったものの3週ぶりに減少幅が縮小した。3品目の合計販売個数および販売容量は、いずれも8週連続で前年同週水準を下回った。例年より早くインフルエンザの感染が拡大するなか、今後のヨーグルトの消費にどのような影響を与えるか注目される。

【家庭用バターの販売動向】

- 家庭用バターの販売個数は、製品価格の値上げ以降前年割れが続いていたが、10/20週は19週ぶりに前年同週水準を上回った。販売単価は高止まりしているが、12月の最需要期に向けて需要がどのように変化するか注視する必要がある。

《参考》消費拡大運動 JミルクHPリンク先↓↓

「土日ミルク」

<https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>

「牛乳でスマイルプロジェクト」

<https://www.j-milk.jp/news/h4ogb40000009qbz.html>

【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(10/20週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:95.8%、成分調整牛乳:88.9%、加工乳:94.5%、乳飲料:95.1%。

牛乳類トータルでは同95.3%

参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は86.5%。

※出典 ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

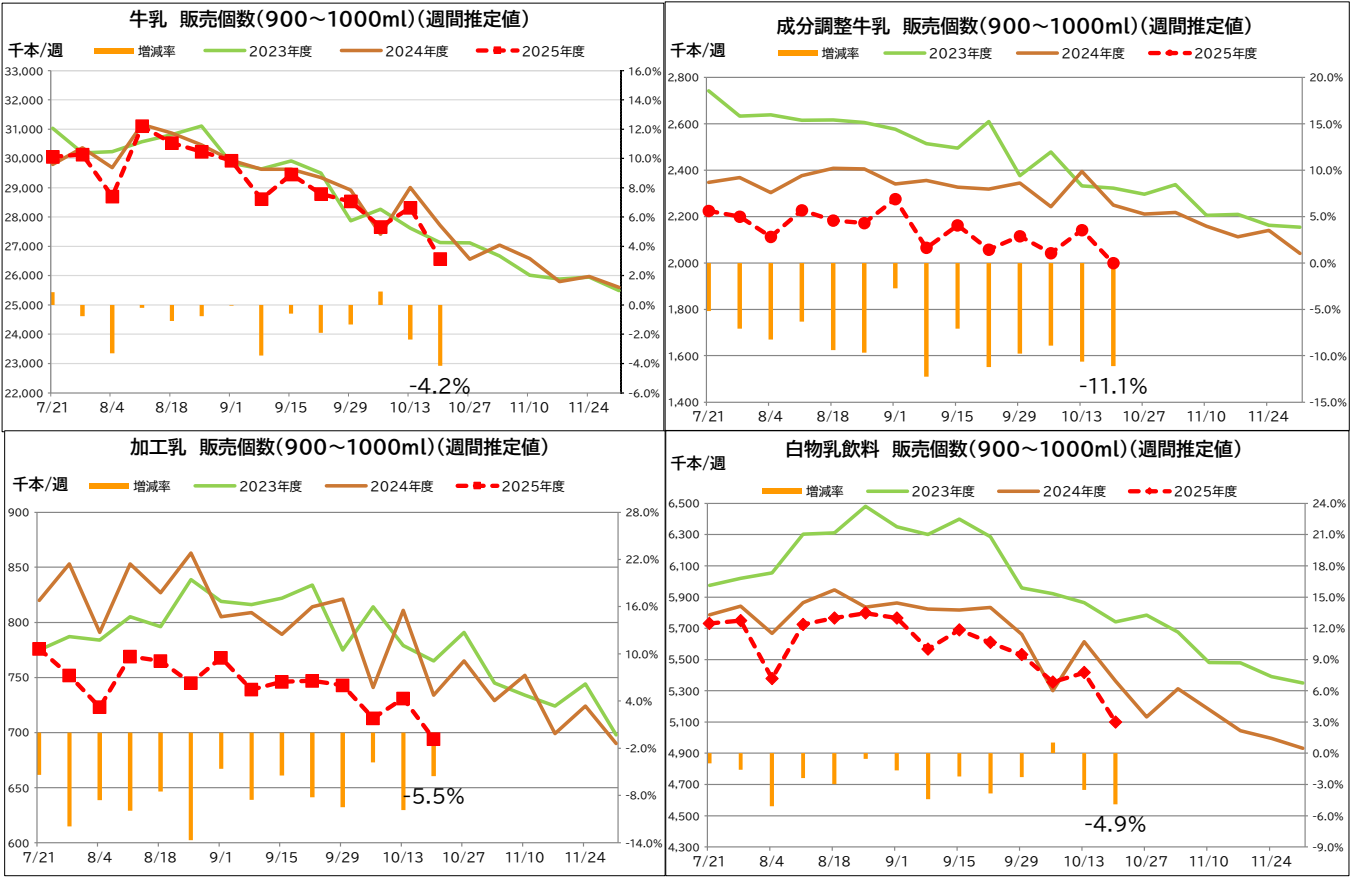
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	9.1-	9.8-	9.15-	9.22-	9.29-	10.6-	10.13-	10.20-	25.10.20- 22.10.24 価格差	25.10.20- 23.3.20 価格差	25.10.20- 23.7.24 価格差	25.10.20- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	38,731	36,986	38,055	37,200	36,922	35,771	36,612	34,358				
	販売個数前年比	99.5	95.8	98.7	97.1	97.8	100.2	96.8	95.3	42.6	27.7	25.3	9.3
	販売単価	225.9	226.2	225.9	226.0	225.6	226.3	226.0	225.8				
牛乳	販売個数	29,922	28,615	29,458	28,787	28,533	27,661	28,323	26,565				
	販売個数前年比	100.0	96.6	99.4	98.1	98.7	100.9	97.6	95.8	44.8	28.5	27.3	9.8
	販売単価	235.1	235.5	235.1	235.3	234.9	235.6	235.2	235.1				
成分調整牛乳	販売個数	2,276	2,065	2,162	2,058	2,116	2,042	2,142	1,999				
	販売個数前年比	97.3	87.7	92.9	88.8	90.2	91.1	89.4	88.9	43.5	28.7	23.8	10.6
	販売単価	217.3	218.8	218.4	218.8	216.0	217.8	216.8	216.8				
加工乳	販売個数	768	739	746	747	743	713	731	694				
	販売個数前年比	95.4	91.4	94.6	91.8	90.5	96.2	90.1	94.5	37.9	28.0	18.0	8.0
	販売単価	233.4	233.6	233.9	233.0	232.5	231.5	232.5	231.0				
乳飲料	販売個数	5,766	5,566	5,689	5,609	5,531	5,355	5,416	5,100				
	販売個数前年比	98.4	95.6	97.8	96.1	97.7	101.0	96.5	95.1	30.8	21.0	16.3	7.3
	販売単価	180.7	180.4	180.1	180.2	180.3	181.1	180.7	180.5				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)
直近(10/20週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上、合計販売容量は同90%以上)。
(2)前週(10/13週)との実販売個素での比較では、ドリンクタイプが増加した一方、個食タイプと大容量タイプが減少した。
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	9.1-	9.8-	9.15-	9.22-	9.29-	10.6-	10.13-	10.20-
ドリンクタイプ	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↓	↗
個食タイプ	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗
大容量タイプ	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗



※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

